



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月8日

上場会社名 日本パレットプール株式会社 上場取引所 東
コード番号 4690 URL <https://www.npp-web.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浜島 和利
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 諏訪 光則 (TEL) 06(6373)3231
定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	6,935	△8.5	368	△52.6	471	△46.1	310	△41.2
2024年3月期	7,582	2.5	778	△20.9	874	△21.7	527	△36.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	185.26	—	4.8	4.4	5.3
2024年3月期	313.46	—	8.7	7.5	10.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	10,156	6,459	63.6	4,081.00
2024年3月期	11,204	6,341	56.6	3,768.67

(参考) 自己資本 2025年3月期 6,459百万円 2024年3月期 6,341百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,268	△1,383	△1,201	1,146
2024年3月期	3,212	△1,419	△1,079	1,462

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	67	12.8	1.1
2025年3月期	—	0.00	—	59.00	59.00	93	30.1	1.5
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	93.00	93.00		30.2	

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	7,400	6.7	620	68.1	730	54.7	488	57.4	291.6

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	1,620,000株	2024年3月期	1,700,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	37,289株	2024年3月期	17,289株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	1,673,396株	2024年3月期	1,682,792株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(会計上の見積りの変更)	13
(修正再表示)	13
(セグメント情報等)	13
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における国内経済は、個人消費の一部に足踏みが見られたものの、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられ、全体的には緩やかな回復基調で推移しました。一方で円安傾向が続く中での物価上昇や米国の新政権の政策動向、不安定な国際情勢等によって、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもとで、当社の主要取引先である石油化学樹脂関連企業向けレンタルは、石化製品の需要減少に対する生産調整・在庫圧縮策の継続によって前年比で減少しました。また、その他一般顧客向けレンタルも、物価高による個人消費の抑制等が影響してレンタル数量が伸び悩みました。販売売上高他の合計も前期の実績を下回ったため、当事業年度の売上高総額は前期比6億47百万円（8.5%）減の69億35百万円となりました。

費用面につきましては、人件費や燃料価格の高騰に伴う支払単価の上昇等で、パレットの回収・回送に係る運送費やデポ保管料が増加しましたが、パレットの新造投資を抑制して現有資産の有効活用を図ったことで減価償却費が減少したため、営業費用は前期比2億37百万円（3.5%）減の65億66百万円となりました。

この結果、営業利益は3億68百万円（前期比52.6%減）、経常利益は4億71百万円（前期比46.1%減）、当期純利益は、3億10百万円（前期比41.2%減）となりました。

売上高明細書

種類別			前事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)		当事業年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)		対前年比	
			金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	比率 (%)
賃貸	レンタル	パレット	6,090,814	80.3	5,720,003	82.5	△370,811	△6.1
		その他物流機器	797,558	10.5	725,467	10.5	△72,091	△9.0
	計		6,888,373	90.8	6,445,470	92.9	△442,902	△6.4
販売	割賦		92,215	1.2	8,784	0.1	△83,430	△90.5
	商品		304,839	4.0	163,253	2.4	△141,585	△46.4
	再製品		99,480	1.3	126,632	1.8	27,151	27.3
	計		496,535	6.5	298,670	4.3	△197,865	△39.8
利用運送収入			169,850	2.2	163,495	2.4	△6,354	△3.7
付帯事業収入			27,854	0.4	27,568	0.4	△286	△1.0
合計			7,582,613	100.0	6,935,205	100.0	△647,407	△8.5

(2) 当期の財政状態の概況

① 財政状態の分析

(流動資産)

当期末における流動資産の残高は、22億43百万円（前期比3億96百万円減）となりました。

これは主に現金及び預金（前期比3億16百万円減）及びレンタル未収金（前期比67百万円減）が減少したことによります。

(固定資産)

当期末における固定資産の残高は、79億12百万円（前期比6億52百万円減）となりました。

これは主に貸与資産（前期比6億48百万円減）が減少したことによります。

（流動負債）

当期末における流動負債の残高は、26億81百万円（前期比4億14百万円減）となりました。

これは主に買掛金（前期比1億92百万円増）は増加しましたが、未払消費税等（前期比2億66百万円減）、1年内返済予定の長期借入金（前期比1億39百万円減）及び未払法人税等（前期比1億13百万円減）が減少したことによります。

（固定負債）

当期末における固定負債の残高は、10億15百万円（前期比7億51百万円減）となりました。

これは主に長期借入金（前期比5億23百万円減）及び長期未払金（前期比2億26百万円減）が減少したことによります。

（純資産）

当期末における純資産の残高は、64億59百万円（前期比1億17百万円増）となりました。

これは主に利益剰余金（前期比1億27百万円増）が増加したことによります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当期における現金及び現金同等物は11億46百万円となり3億16百万円減少いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フローは税引前当期純利益が4億71百万円になったほか、減価償却費21億53百万円などにより、22億68百万円（前期比29.4%減）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得などにより13億83百万円の支出（前期比2.5%減）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金の返済による支出6億63百万円及び割賦債務の返済による支出3億19百万円などにより、12億1百万円の支出（前期比11.3%増）となりました。

キャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	第49期 (2021年3月期)	第50期 (2022年3月期)	第51期 (2023年3月期)	第52期 (2024年3月期)	第53期 (2025年3月期)
自己資本比率(%)	48.0	48.9	48.2	56.6	63.6
時価ベースの自己資本比率(%)	28.6	17.2	32.7	39.6	26.2
債務償還年数	1.4	1.5	1.5	1.1	1.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ	101.7	110.7	112.4	91.9	69.7

*自己資本比率：自己資本／総資産

*時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

*債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

*インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 各指標は、いずれも財務数値により計算しております。

2 株式時価総額は、期末株式終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

3 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用し、有利子負債は貸借対照表に計上の利子を支払っている全ての負債を対象としております。

（4）今後の見通し

今後の経済の動向につきましては、世界的なインフレ傾向に落ち着きが見られる中、国内においては、物価上昇に対する価格転嫁が徐々に進んでいる等、足元の景況感は緩やかに持ち直しているものの、個人消費の伸び悩みや人手不足の深刻化等の懸念材料もあり、本格的な景気回復が見通しづらい状況にあります。

このような経営環境の中で、当社は長期経営ビジョン（ありたい姿）として定めた、7年後の2031年度における「売上高100億円、経常利益10億円」の実現に向けて、2027年度を最終年度とする経営計画「経営3か年計画2027」を策定し、この達成に向けて取り組むことといたしました。

経営3か年計画2027の「核となる戦略」

①事業基盤の強化

- ・M&Aや資本施策の検討及び実行
- ・設備投資の促進

②売上拡大

- ・主要取引先との連携強化による売上拡大
- ・新規取引業界の開拓による売上拡大

③人的資本経営

- ・人材の育成や組織力の強化
- ・制度の見直し・拡充

④オペレーション体制の強化

- ・ネットワークの再構築（スクラップ&ビルド）
- ・フルスペックデポの拡充等によるオペレーションの効率化

⑤新規事業等による事業拡大

- ・新規事業の創出
- ・高精度位置情報管理システムの展開

当社の今後の見通しにつきましては、化学製品の国内外需要減退の影響を受けて、主要な取引先である石油化学樹脂関連企業向けレンタルが厳しく推移するものと予想されるため、レンタル売上の拡大に向けて、自社パレットを利用中の顧客に対して、レンタルへの切替えを提案していくとともに、ロジスティクス企業（利用運送事業者等）との連携の強化や既存顧客の領域拡大（顧客のニーズ・課題に基づく新たなサービスや商品の提案）等に積極的に取り組んでまいります。

また、JR貨物駅構内にデポを設置してパレットのレンタル・返却を行う駅パレ事業の拡充や、ネステナー、フォールド・デッキ、パワーアシストスーツといった商品の拡販を推進し、売上拡大を目指してまいります。

一方、支出面については、既存のデポの統廃合・移設によるパレット等の保管コストの圧縮、洗浄・修理機能を備えたフルスペックデポの拡充によるパレットの供給スピードアップ等、オペレーション体制の見直しと強化によって収益力の向上を図ってまいります。

以上の内容を踏まえて、2026年3月期の業績見通しにつきましては、売上高74億円（前期比6.7%増）、営業利益6億20百万円（前期比68.1%増）、経常利益7億30百万円（前期比54.7%増）、当期純利益4億88百万円（前期比57.4%増）としております。

（5）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

現在、当社の業務は日本国内に限定されているため、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を注視しながら、IFRS適用の検討を進めていく方針としております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,611,678	1,295,569
受取手形	34,960	16,859
レンタル未収金	765,457	697,730
売掛金	161,406	138,069
貯蔵品	10,174	10,882
前払費用	23,362	31,178
未収入金	30,915	714
未収還付法人税等	—	16,297
その他	2,139	36,399
貸倒引当金	△284	△101
流動資産合計	2,639,810	2,243,600
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産		
貸貸用器具	19,531,621	19,360,907
減価償却累計額	△12,262,445	△12,739,889
貸貸用器具（純額）	7,269,176	6,621,017
貸与資産合計	7,269,176	6,621,017
社用資産		
建物	458,252	461,479
減価償却累計額	△162,893	△181,926
建物（純額）	295,358	279,553
構築物	117,992	117,992
減価償却累計額	△96,337	△98,050
構築物（純額）	21,654	19,941
機械及び装置	231,811	319,828
減価償却累計額	△118,443	△152,947
機械及び装置（純額）	113,368	166,881
車両運搬具	10,915	15,665
減価償却累計額	△10,637	△11,112
車両運搬具（純額）	277	4,552
工具、器具及び備品	253,794	244,810
減価償却累計額	△236,247	△231,400
工具、器具及び備品（純額）	17,546	13,410
土地	263,439	263,439
社用資産合計	711,644	747,777
有形固定資産合計	7,980,820	7,368,795

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年 3 月31 日)	当事業年度 (2025年 3 月31 日)
無形固定資産		
ソフトウェア	117,077	62,742
ソフトウェア仮勘定	—	21,227
その他	3,729	3,729
無形固定資産合計	120,807	87,700
投資その他の資産		
投資有価証券	285,000	322,318
長期前払費用	456	472
繰延税金資産	101,380	56,711
差入保証金	76,092	76,415
投資その他の資産合計	462,930	455,917
固定資産合計	8,564,558	7,912,413
資産合計	11,204,369	10,156,013

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	453,257	646,059
短期借入金	1,030,000	1,030,000
1年内返済予定の長期借入金	663,364	523,372
未払金	395,883	303,239
未払法人税等	129,270	16,161
未払消費税等	266,683	—
契約負債	113,973	121,103
預り金	1,970	4,187
賞与引当金	41,566	37,781
流動負債合計	3,095,968	2,681,903
固定負債		
長期借入金	1,228,370	704,998
退職給付引当金	22,102	22,985
長期末払金	463,112	236,654
資産除去債務	53,231	50,422
固定負債合計	1,766,816	1,015,060
負債合計	4,862,784	3,696,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,955	767,955
資本剰余金		
資本準備金	486,455	486,455
資本剰余金合計	486,455	486,455
利益剰余金		
利益準備金	96,342	96,342
その他利益剰余金		
別途積立金	1,499,500	1,499,500
繰越利益剰余金	3,401,969	3,529,318
利益剰余金合計	4,997,812	5,125,161
自己株式	△18,327	△53,769
株主資本合計	6,233,895	6,325,801
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	107,689	133,247
評価・換算差額等合計	107,689	133,247
純資産合計	6,341,584	6,459,049
負債純資産合計	11,204,369	10,156,013

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高		
賃貸収入	6,888,373	6,445,470
販売収入	496,535	298,670
その他	197,704	191,064
売上高合計	7,582,613	6,935,205
売上原価		
賃貸原価	5,212,236	5,060,532
販売原価	362,870	188,921
その他	150,488	146,722
売上原価合計	5,725,595	5,396,177
売上総利益	1,857,017	1,539,028
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	9,564	18,287
役員報酬	74,808	58,623
従業員給料及び賞与	479,753	545,817
賞与引当金繰入額	41,566	37,781
退職給付引当金繰入額	6,454	7,371
福利厚生費	56,384	76,274
旅費及び交通費	26,066	33,379
賃借料	81,326	87,264
減価償却費	71,515	62,153
租税公課	33,839	36,919
貸倒引当金繰入額	△2,438	53
その他	199,361	206,238
販売費及び一般管理費合計	1,078,200	1,170,163
営業利益	778,816	368,864
営業外収益		
受取利息	3	54
受取配当金	7,397	8,461
紛失補償金	73,130	74,957
廃棄物処分収入	37,012	40,655
その他	13,775	11,003
営業外収益合計	131,319	135,132
営業外費用		
支払利息	35,596	32,248
営業外費用合計	35,596	32,248
経常利益	874,540	471,747
特別利益		
固定資産売却益	147,225	—
特別利益合計	147,225	—
特別損失		
減損損失	232,049	—
特別損失合計	232,049	—
税引前当期純利益	789,715	471,747

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当事業年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
法人税、住民税及び事業税	274,305	127,397
法人税等調整額	△12,077	34,334
法人税等合計	262,228	161,732
当期純利益	527,487	310,015

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	767,955	486,455	486,455	96,342	1,499,500	2,941,798	4,537,640
当期変動額							
剰余金の配当						△67,315	△67,315
当期純利益						527,487	527,487
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	460,171	460,171
当期末残高	767,955	486,455	486,455	96,342	1,499,500	3,401,969	4,997,812

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△17,915	5,774,135	62,735	62,735	5,836,871
当期変動額					
剰余金の配当		△67,315			△67,315
当期純利益		527,487			527,487
自己株式の取得	△412	△412			△412
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			44,953	44,953	44,953
当期変動額合計	△412	459,759	44,953	44,953	504,713
当期末残高	△18,327	6,233,895	107,689	107,689	6,341,584

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	767,955	486,455	—	486,455	96,342	1,499,500	3,401,969	4,997,812
当期変動額								
剰余金の配当							△67,308	△67,308
当期純利益							310,015	310,015
自己株式の取得								
自己株式の消却			△115,357	△115,357				
利益剰余金から資本剰余金への振替			115,357	115,357			△115,357	△115,357
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	127,349	127,349
当期末残高	767,955	486,455	—	486,455	96,342	1,499,500	3,529,318	5,125,161

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△18,327	6,233,895	107,689	107,689	6,341,584
当期変動額					
剰余金の配当		△67,308			△67,308
当期純利益		310,015			310,015
自己株式の取得	△150,800	△150,800			△150,800
自己株式の消却	115,357	—			—
利益剰余金から資本剰余金への振替		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			25,557	25,557	25,557
当期変動額合計	△35,442	91,906	25,557	25,557	117,464
当期末残高	△53,769	6,325,801	133,247	133,247	6,459,049

（４）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当事業年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	789,715	471,747
減価償却費	2,403,521	2,153,751
減損損失	232,049	—
賞与引当金の増減額（△は減少）	△41	△3,785
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,760	883
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2,438	53
受取利息及び受取配当金	△7,400	△8,515
支払利息	35,596	32,248
固定資産除却損	35,817	90,709
固定資産売却損益（△は益）	△147,225	—
売上債権の増減額（△は増加）	△109,296	116,295
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,399	△708
仕入債務の増減額（△は減少）	△24,339	△11,060
未収又は未払消費税等の増減額（△は減少）	371,189	△300,840
その他	46,856	4,667
小計	3,625,365	2,545,446
利息及び配当金の受取額	7,400	8,467
利息の支払額	△34,976	△32,551
法人税等の支払額	△385,203	△252,691
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,212,586	2,268,670
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△148,913	△148,914
定期預金の払戻による収入	148,912	148,913
投資有価証券の取得による支出	△31,327	△1,425
有形固定資産の取得による支出	△1,583,145	△1,362,381
有形固定資産の売却による収入	210,470	—
無形固定資産の取得による支出	△5,554	△8,272
その他	△9,527	△11,295
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,419,085	△1,383,374
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△933,396	△663,364
割賦債務の返済による支出	△378,184	△319,933
配当金の支払額	△67,315	△67,308
自己株式の取得による支出	△412	△150,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,079,308	△1,201,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	714,191	△316,110
現金及び現金同等物の期首残高	748,573	1,462,765
現金及び現金同等物の期末残高	1,462,765	1,146,654

（５）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（修正再表示）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

（セグメント情報）

当社は、パレットレンタル事業を主たる業務としております。販売及びその他収入（利用運送事業及び付帯事業に伴う収入）については、レンタル事業に付随して行われているのみであり、不可分の販売形態の単一セグメントであり、記載を省略しております。

（持分法損益等）

該当事項はありません。

（１株当たり情報）

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	3,768円67銭	4,081円00銭
1株当たり当期純利益	313円46銭	185円26銭

（注）１．潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

２．１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益(千円)	527,487	310,015
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	527,487	310,015
期中平均株式数(千株)	1,682	1,673

（重要な後発事象）

該当事項はありません。